

ゼクシィ

2014年5月20日

株式会社 リクルートマーケティングパートナーズ

数々のヒロインを生んだ“登竜門”『ゼクシィ』に7代目CMガール誕生
あの男性ボーカリストの歌声とともに

広瀬すずがプロポーズにきゅん♡とする大人の表情 承諾までのリアルな秒数に注目！

結婚情報誌『ゼクシィ』新TV-CM 5月22日(木)より全国でオンエアスタート

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：富塚 優）が企画制作する結婚情報誌『ゼクシィ』の新TV-CMが5月22日（木）よりスタートすることをお知らせします。

『ゼクシィ』は新しいCMガールのオーディションを開催し、広瀬すずさんが「ゼクシィ7代目CMガール」に決定しました。広瀬さんは5月22日（木）からオンエアされる新CMでプロポーズをされる女性を演じ、喜び・驚き・感動・ときめきなどさまざまな「きゅん♡」の詰まった表情を披露しています。



■2014年注目の女優が魅せる、表情で語る「プロポーズされる喜び」。

広瀬さんの役どころは、プロポーズをされる女性を表情のみで演じるというとても難しいものです。集中力を高めたいという監督の意向でスタジオは白い布で覆われ、必要最小限のスタッフだけが立ち会うという“厳戒態勢”。普段あまり緊張しないという広瀬さんも「とてもシリアスな雰囲気満ちていて緊張感があった」と振り返りました。撮影に臨むにあたり、広瀬さんは自身の母親にプロポーズをされた時の話を事前に聞き、女性がどんな気持ちになるのかを自分なりに研究し準備をしたとのこと。見どころは、プロポーズに即答ではなく5秒強という絶妙な間（ま）から承諾する広瀬さんの演技。人生で最も幸せな瞬間の気持ちを噛みしめている女性をみごとに演じきっています！広瀬さんは、「これまでにした事がないような、いろいろな表情をしている自分を見てもらいたいです。皆さんに伝われば嬉しいです。」と語ってくれました。

■CMを支える豪華スタッフ陣

CM楽曲は圧倒的な歌唱力で魅了するEXILE ATSUSHIさんが書き下ろした「Precious Love」です。自身初めて作詞、作曲共に手がけたウエディングソングで、歴代のゼクシィのCMソング同様に、日本のウエディングシーンを盛り上げる新たな楽曲になることは間違いありません。そして昨年に引き続きクリエイティブ・ディレクターには箭内道彦さんを迎え、きゅん♡が詰まったCMが完成しました。

■クレジット表記

「プロポーズされたら、ゼクシィ 広瀬すず」篇

■オンエア情報

5月22日（木）19:00より全国（一部地域除く）にてTVオンエア開始。
特設サイト(<http://zexy.net/contents/cm/>)では同日15:00より先行してTV-CMが閲覧可能です。

リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けることを目指していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

■ 7代目CMガール誕生までの道のり

結婚情報誌『ゼクシィ』のCMオーディションはまだ桜のつぼみが固い頃に都内で開催され、数多くの参加者の中から広瀬すずさんが「ゼクシィ7代目CMガール」に決定しました。

この結果はゼクシィ編集部から広瀬さんに直接伝えられました。2次オーディションと信じこんでいた広瀬さんは結果を聞いた瞬間言葉を失ってしまい、全く状況が理解できていない様子。しかし、お祝いの花束を手渡された瞬間、「ドッキリかと思いました(笑)」とようやく安堵の表情を浮かべ、「選んでいただいたからには一生懸命頑張ります」と、早くも撮影に向けた意気込みを語ってくれました。

ゼクシィCMガールとして初めての仕事は『ゼクシィ』の表紙の撮影でした。初めて着るウエディングドレスを前に、広瀬さんも少し緊張の面持ちを見せていましたが、いよいよドレスを着て撮影に入ると「女性の夢です。普段とは違う装いに自分でもびっくりしました。」と目を輝かせていました。この日は長時間の撮影となりましたが、2パターンのウエディングドレスを着た広瀬さんは「全然違う雰囲気撮れて楽しかったです。」と疲れも見せずにこの日の撮影を終了しました。

そして新緑の5月に行われたCM撮影では、プロポーズに対し表情だけで演技をしなければならないとても重要なシーンから。張りつめたような空気が流れる中で広瀬さんは、自分が言われて嬉しいプロポーズを想像しながら撮影に臨んだそうです。広瀬さんは「(将来、プロポーズされるなら)ストレートに伝えてほしい。不器用でもいいんです。人生に一度だからドラマのようにロマンチックな場所でされたいです。」と笑顔で明かしてくれました。

今回CMの楽曲を担当したのはEXILE ATSUSHIさんですが、実は広瀬さんがEXILEの中で一番好きなのがATSUSHIさん。初めて曲を聴いた広瀬さんは「プロポーズしてくれた人とずっとこれからも幸せになれそうな曲。この曲のCMに出演できてうれしい。」と喜んでいました。



※『ゼクシィ』CMガールとは

『ゼクシィ』のCMには、これまでに多くの女性タレントが出演し、その後ブレイクを果たしてきました。そんな経緯もあり『ゼクシィ』のCMは「美少女タレントの登竜門」ともいえる存在となっています。

<歴代のゼクシィCMガール>

加賀美セイラ(2001年)、加藤ローサ(2004年)、JOSI(2005年)、倉科カナ(2006年)、高橋真唯(2007年)、松井愛莉(2013年)※敬称略

■ 出演者情報

広瀬 すず (ゼクシィ7代目CMガール)



6月19日生まれ。静岡県出身。

2012年に集英社『ミスセブンティーン2012』受賞。

姉の広瀬アリスと共にセブンティーン史上初、姉妹モデルとして注目を浴びる。その後女優として活躍。

■ 主な出演作品にTVドラマ

『幽かな彼女』(CX)、『TAKE FIVE』(TBS)、『激流』(NHK)、『ピター・ブラッド』(CX)。

■ TVバラエティ『もはや神ダネ』(CX)。

■ 映画『謝罪の王様』、『クローズEXPLODE』。

■ TFM SCHOOL OF LOCK! 『GIRLS LOCKS!』 2週目担当パーソナリティ。

※ゼクシィ史上初の快挙、CMガール就任&表紙デビュー

ゼクシィ7代目CMガールに選ばれた広瀬さんは、同時にゼクシィ7月号(2014年5月23日発売)の表紙を飾ることも決まりました。ゼクシィCMガールは、過去に加賀美セイラさん、加藤ローサさん、倉科カナさん、松井愛莉さんらが務めてきましたが、就任と同時にゼクシィの表紙にCMガールが登場するのは、創刊20年を超えるゼクシィの歴史の中でも初めてのこのこと。広瀬さんが新しいゼクシィの歴史を創るべく、新たな一歩を踏み出しました。



■アーティスト情報



EXILE ATSUSHI

4月30日生まれ。埼玉県出身。

4歳からクラシックピアノを始め、高校時代より本格的にボーカリストを目指す。某テレビ局のオーディションがキッカケとなり、EXILEの前身グループ・J Soul Brothersに加入。

2001年9月にEXILEとしてシングル『Your eyes only ～曖昧なぼくの輪郭～』でデビュー。

EXILE ATSUSHIとしては2011年9月にシングル『Rising Sun (EXILE) / いくつかきつと… (EXILE ATSUSHI)』でデビュー。

去年は自身初のエッセイ本「天音。」を出版するなど、幅広く活動を行う。

現在は絶賛発売中の2nd ALBUM「Music」を引っさげて、4月12日の名古屋・ガイシホールを皮切りに「EXILE ATSUSHI LIVE TOUR 2014 “Music”」を7月まで開催する。

只今、期間限定でEXILE ATSUSHIオフィシャルFacebookも公開中。

■CMに寄せる思い



箭内 道彦

クリエイティブ・ディレクター

すずさんの涙のシーンの撮影で、なぜか僕の涙が止まらなくなりました。この仕事を二十年以上やって来て、そんなことは初めてです。

驚く僕の頭の中にはずっとATSUSHIさんの歌が聴こえていました。

レコーディングをする随分前に、食事の席で、「出来たてなんですが」と突然口ずさんでくれた無伴奏の『Precious Love』。

一生に一度のコラボレーションの奇跡が、またゼクシィから生まれました。日本に幸福な笑顔が、ひとつでも多くと願います。



伊藤 綾

『ゼクシィ』統括編集長

21年前の創刊以来、これまで多くの“ゼクシィCM”が生まれ、“ゼクシィCMガール”が誕生してきました。

昨年度は芸人の皆さん30人の本気のプロポーズ。プロポーズするときの男性の緊張感と気合い。終わった後のホッとした感じ。一世代の決心はシンプルであっても素敵なものだなと感じました。

だからこそ、今年は、プロポーズ「される」CMに挑戦したい、と思いました。あの本気の想いを一身に受けた女性は(もちろん、女性から男性へのプロポーズも)、どんな気持ちでYESを言うのだろう。笑うのか、泣くのか、どちらもなのか…。

今この時にも世界中のあちこちで生まれているであろう「人生でいちばん幸せなYES」をCMにしたい、ときめきの瞬間を伝えたい、そんな思いから誕生した30秒です。